

高士区 地域協議会

だより 



発行：高士区地域協議会
令和7年1月25日 発行

❖ 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

日頃より、高士区地域協議会活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

昨年4月から新体制12名で第5期目をスタートいたしました。委員それぞれが高士区への熱い想いを持って活動しています。

今年度は自分を知る、仲間を知る、高士を知ることをテーマに意見交換、高士区内の視察研修…等で一人ひとりのレベルアップを図っているところです。

委員研修では、地域の皆様から地域協議会の活動について少しでも知っていただきたいとの意見が多く聞かれました。そこで前委員から託された高士区への想いを改めて紹介いたします。

高士区における地域活性化の方向性

～今ある資源を最大限に活用し、高士の良さと魅力を引き出す～

1. 高士ルミネを地域ぐるみで支援、協力し継続、発展させる。
2. 若者が主役の活動を通して地域を盛り上げる。
3. 今ある地域事業や組織運営に新たな発想を加える。
4. 体育大会等の機会を捉えて交流し、次世代を担える人材を育成する。
5. 旧高士スポーツ広場を区民が集える場所として活用。

少子高齢化、人口減少、異常気象等で生活環境が日々変化していますが、今ある地域の資源と伝統文化を継承するとともに、新たな地域づくりを目指して、幅広い観点から皆様と意見交換を重ね、今後の活動に活かしていきたいと思っております。

これからも、より一層のご支援よろしくお願いいたします。

高士区地域協議会
会長 高橋 清司



委員研修 ~散策の様子~



【明照寺】

川中島の戦いでお堂が焼失したため、長野県から飯田へ移って来たそうです。また、UV印刷を用いた天井絵は、美しい色合いを長く保てるそうです。



【上越酒造株式会社】

製造工程のほか、お酒の味に影響が出ないように納豆などの発酵食品を食べないようにしているそうです。



【龍水みなみがた】

塚田誠委員から清里区の坊ヶ池の冷たい水と、三墓山と同じ砂利っぽい土のおかげで、おいしいお米が作られるというお話を伺いました。



【高士古墳群】

三墓山から移動された夫婦庚申塔めおとこうしんとうなどについて、上野副会長から説明がありました。



【稲谷「だんとうの大杉」】

だんとうの大杉の保存活動等について塩尻委員からお話を伺いました。後継樹も生えてきており、成長が期待されます。



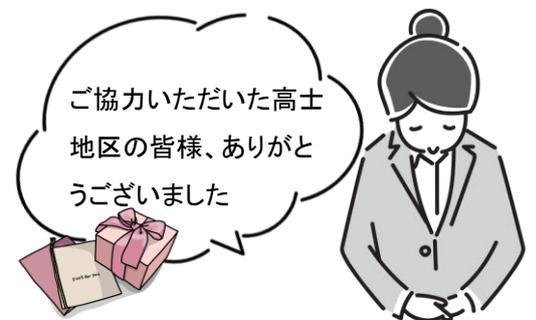
【県道新井柿崎線】

新井柿崎線の拡幅について、当時の様子を交えながら、高橋会長から説明がありました。



【牧歴史民俗資料館】

高士古墳群からの出土品や昔の暮らしで利用されていた用具等を見学しました。



地域協議会の開催状況はこちらからご覧いただけます。

お問い合わせ先

上越市地域政策課 中部まちづくりセンター

(上越市木田 1-1-3 市役所第二庁舎 2階)

TEL 025-526-1690 / FAX 025-520-5852

E-mail chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

